

がっせん寿司が業界初! 体重なんと300kg! 超特大「近大」養殖ホンマグロを解体実演!!

がっせん寿司(本部:埼玉県熊谷市)では7月8日(土)、63店舗目となる「相模原星が丘店」(神奈川県相模原市)のオープン記念イベントとして、回転寿司業界初となる体重300kgの“超特大”ホンマグロ(クロマグロ)の解体パフォーマンスを店頭で実施します。

サイズだけでなく、世界初のホンマグロ完全養殖に成功した近畿大学水産研究所(和歌山県)から取り寄せる、いま話題の「近大マグロ」を使用するのも本邦初!

解体後には無料試食会も開催します。迫力満点の解体ショーと、“全身トロ”といわれる「近大マグロ」の味を、たっぷりお楽しみください。

皆様のご取材、心よりお待ちしております。



<参考写真>

解体⑥と近大水産研
での釣り上げ風景⑤



「近大マグロ」は、近畿大学水産研究所での32年にわたる研究の結果、2002年に世界で初めて完全養殖に成功したクロマグロ。全身トロ状態といわれ、鮨ネタや刺身に最適な高級魚として市場にも出荷。「養殖マグロ」の先駆けとして全国的な注目を集めています。

通常、解体実演で使うマグロの体重は50kg程度ですが、今回使う「近大マグロ」は6倍の300kg。大きすぎて店に入らないため、店頭の特設テントで3~4人がかりで解体する職人技も見どころです。

また、解体5日前の7月3日(月)には、近畿大学水産研究所の海中の巨大いけすから、解体に使うマグロを釣り上げるシーンもご覧いただけます。

300kgの巨大「近大マグロ」が水揚げされ出荷、がっせん寿司店頭で解体されるまで、「業界初」ずくめの全過程をお見せします!

報道関係
お問い合わせ窓口

■解体について: がっせん寿司 営業企画室 担当:若井
電話(048)527-1000 FAX(048)527-0404

■釣り上げについて: 近畿大学 総務部広報課 担当:門(かど)、澤田
電話(06)6721-2332[内線:2023、2024] FAX(06)6727-4435



《 実施概要 》

体重 300kg! 超特大「近大マグロ」解体パフォーマンス

- 日時: 2006年7月8日(土) 12:00~
- 場所: 神奈川県相模原市星が丘 1-10-1
がってん寿司 相模原星が丘店 店頭
TEL: 042-730-2201

「近大マグロ」釣り上げ

- 日時: 2006年7月3日(月) 13:00~
- 場所: 和歌山県東牟婁郡串本町大島 1790-4
近畿大学水産研究所 大島実験場
TEL: 0735-65-0501

■「がってん寿司」

がってん寿司は、“一流の職人が握る「寿司屋」の寿司を「回転寿司」という形態で、お客様により安価に味わってもらおう”というコンセプトをもとに、日本一おいしい回転寿司を目指している回転寿司店です。

また、同業他社が合理化の基に機械化を進める中、手作りの美味しさにこだわり、店内での調理を基本に「より美味しい寿司をより安く、清潔な店舗で活きの良いサービス」をモットーに現在 62 店舗にて営業しております。

株式会社アールディーシーグループでは、埼玉県内を中心に東京、群馬、千葉、栃木、神奈川に年間 20 店舗ペースで出店を広げ、がってん寿司以外でも、とんかつ屋「かつ敏」、ラーメン屋「唐麺や十兵衛」、「江戸前回転寿司 承知の助」、「江戸前がってん寿司」、「焼肉ダイニング ダイ」、「市場場外食堂 大島屋」、イタリアン「Blue Forest」、「しゃぶしゃぶすき焼き 大島屋」と多業態展開をし、年内に 100 店舗に達し、2010 年度には 500 店舗を目標に躍進中です。

■「近大マグロ」

近畿大学水産研究所が世界初の完全養殖に成功したクロマグロ。和歌山県白浜町に本部を置く同研究所がその研究を始めたのは 1970 年。“クロマグロ資源回復プロジェクト”として水産庁が委託しました。

クロマグロは「ホンマグロ」とも呼ばれ「海のダイヤ」と言われるほど商品価値が高く、刺身や鰯ネタとして人気があります。捕獲高の頭打ちで資源確保が課題でした。人工ふ化から育てた成魚が産卵し、その卵を人工ふ化…というサイクルを確立した完全養殖。2002 年に成功するまで、32 年の歳月を費やしました。体重 300 kg に達するクロマグロのような大型魚類での完全養殖成功例は世界にも類をみません。2004 年からは全国出荷も開始しました。「将来は稚魚 10 万尾を生産し、輸出も目指します」(熊井英水・研究所長)。

報道関係 お問い合わせ窓口

■解体について: がってん寿司 営業企画室 担当:若井
電話(048)527-1000 FAX(048)527-0404

■釣り上げについて: 近畿大学 総務部広報課 担当:門(かど)、澤田
電話(06)6721-2332〔内線:2023、2024〕 FAX(06)6727-4435